



## JIS マーク表示制度認証授与式（12月10日）

積水化学工業(株)群馬工場に関する初回認証判定について、適合と判定され、JIS 製品認証マーク表示制度・認証書授与式が行われた。



## 水道技術セミナー ～効率的な水道事業運営～（12月12日・13日 於：台北市）

中華民国自來水協会（台湾水道協会）からの共催依頼に基づき、12月12日・13日に台北自來水事業所「簡報室」（台北市）において「水道技術セミナー」が開催された。

このセミナーでは、「効率的な水運用と水源管理」をメインテーマとして、日本から①「日本の水道と水道ビジョン」：日本水道協会 田口 靖工務部長、②「水道事業ガイドライン」：日本水道協会水道技術総合研究所 永島公明主任研究員、③「効率的な水運用」：東京都水道局水運用センター 栗原達夫運用課長、④「水道水源の保安全管理実務」講師：横浜市水道局浄水部水質課 天羽孝志担当課長、⑤「水道管路の管理」：東京水道サービス(株)青木秀幸企画調整部長などの講義が行われた。

セミナーには、台北自來水事業所、台湾自來水公司の水道技術職員をはじめとする台湾の水道関係者165名が参加し、熱心に各講師の発表を聴講していた。最後の全体討論では、多岐にわたる数多くの質疑応答があり予定時間を大幅に超える盛況を見せた。



### 第23回 IWA 日本国内委員会（12月14日）

IWA 理事会（アムステルダム）の概要について東京大学教授大垣委員から、2012年 IWA 世界水会議の開催地が釜山市に決定した事も含め報告された。次に事務局から IWA-ASPIRE 評議会（パース）の概要について報告があり、2011年 IWA-ASPIRE 会議の東京開催が決定された旨報告され、その組織・予算体制について



審議した。また第3回 IWA ワークショップ「水道事業の規制とガバナンス」が12月2日別府で開催され、まとめがコミュニケとして発表されている旨、第4回 IWA ワークショップ「気候変動が水道事業に与える影響と適応」の開催を2月4日東京で企画準備中であることが報告された。2008年9月7～12日、ウィーンで開催される IWA 世界水会議の展示会にジャパン・パビリオンの出展を準備中であり、また同会議で出版される国際水統計について、現在データ取集中であることが報告された。

次に IWA 日本国内委員会の委員交代について審議が行なわれ、承認されるとともに、IWA の主要委員会への日本からの委員輩出について検討された。

### 第3回水道用薬品類調査専門委員会（12月14日）

平成20年4月から塩素酸が水質基準に格上げされること等への対応として、日本水道協会規格「水道用次亜塩素酸ナトリウム（JWWA K 120：2005）」の改正案（最終）をとりまとめた。規格改正にあたり、塩素酸、臭素酸等を「品質」に追加するとともに、塩素酸及び臭素酸の含有量に応じて「品質」を一級、二級、三級に分類した。また、資料編として、購入仕様書例やQ&Aを盛り込むなど、利用者にとってより一層使いやすい内容としている。



### 第860回会誌編集委員会（12月18日）

本誌1月号、2月号の編集方針、投稿原稿の審査、新規受付論文の取扱い並びに水道協会雑誌の編集企画について審議した。

## 水道 GLP 認定証授与式（12月21日）

水道 GLP 認定委員会で認定が決定した堺市上下水道局上水道部配水管理課の認定証授与式を日本水道協会専務理事室において行った。



## 第 5 回水道料金制度特別調査委員会（12月27日）

はじめに、報告事項①「水道料金値下げ実施事業体調査」、報告事項②「地下水利用専用水道に関する調査」について、事務局より提出した資料に基づき説明を行った。

続いて議案の審議に入り、議案①「水道料金算定要領改定に向けて委員から提出された要検討項目」、議案②「資産維持費」についてそれぞれ審議を行った。

次回委員会から、これまでの審議結果に基づき報告書の取りまとめに入ることとなった。



## <お詫びと訂正>

本会ホームページ「水道水質データベース（平成16年度）」ならびに「平成16年度水道統計（水質編）」の「残留塩素」データに誤りがありました。

ここに深くお詫びし、訂正させていただきます。

### ☆修正箇所

「給水栓」及び「浄水（給水栓水等）」の「管理目標設定項目」中、「残留塩素」の値

### ☆修正内容

市町村名	浄水場名	修正前			修正後		
		最高	最低	平均	最高	最低	平均
○滋賀県野洲市 (25-020)	01-01 南櫻水源地	6.4	4.0	5.6	→ 0.6	0.4	0.5
	02-03 三上水源地	6.4	4.0	5.0	→ 0.6	0.4	0.5
	04-01 比江水源地	7.1	2.7	4.6	→ 0.7	0.3	0.5
	05-01 井口水源地	8.0	3.5	5.6	→ 0.8	0.4	0.6
○奈良県生駒市 (29-009)	01-02 山崎浄水場	8.0	5.0	6.2	→ 0.8	0.5	0.6
○広島県庄原市 (34-011)	01-00 布掛山浄水場	8.4	2.2	5.4	→ 0.8	0.2	0.5

※なお、「水道水質データベース（平成16年度）」の数値は上記修正後の数値に訂正する予定です。（生駒市は既に訂正済み）